

富水地区まちづくりふれあいだより 回覧

第16号 発行日平成25年5月9日
発行 富水地区まちづくり委員会
発行所 広報分科会長 高橋 昇
事務局 小田原市地域政策課内
住所 小田原市荻窪300
電話 0465-33-1389

富水地区！ 地域のお祭り！



友愛幼稚園の皆さん！

だいすきなお祭り！

桜が満開！

富水地区のお祭りが平成25年3月23日～31日にかけて各地域で開催されました。天候にも恵まれ、桜が満開のなか、幼い幼児から児童、小・中学生、お年寄りの方、たくさんの方が参加して幼児や子供さんが、お神輿を担ぎ『ワッショイ・ワッショイ』と掛け声あげ、また、山車は母親と引っ張って、それぞれの地域でお祭りを楽しみました。

祭・ワッショイ！

小台・池田のお祭り！



飯田岡のお祭り！





もっと知りたい!

わがまち富水

富水再発見!

府川①

・位置：富水地区の西南側に位置します。

・「府川」と云う名の由来..

①昔の言葉の「フケ(ずぶずぶと足が深く入り込んでしまうような湿地帯)」と関係があるのではないか。

フケ、またはフカを、のちに好字(きれいな文字)を当てて、府川と言うようになったと思われる。(「町名みてある記」より)

②ふつう国府の近くにある川の名に多いが、此の府川はむしろ布をさらした意味の方であろう。

(「郷土の地名」より)

・江戸時代末期、府川村は紙漉きの村として名高く、小田原藩の主穀農業以外の産業振興政策の一環として、小田原領内の楮(こうぞ)が集められ、この府川で紙漉きが行われていたそうです。



次号の『富水再発見』は、「府川 - ② 歴史的遺産」です。

富水地区まちづくり回覧 ふれあいだより

覧

第17号

発行日 平成25年7月5日

発行 富水地区まちづくり委員会

広報分科会会長 高橋 昇

事務局 小田原市役所地域政策課内

住所 小田原市荻窪 300 番地

電話 33 - 1389

ずっと暮らしたい富水地域に！

東日本大震災を契機として、災害時にも役立つ日頃からの地域のつながり、きずなの大切さが再認識されています。防災、防犯、交通安全、健康ウォーキング、まちの環境美化など地域の様々な課題解決にも、地域のつながり、絆が大きな力を発揮します。

みんなの力を 地域に活かそう！

富水地区まちづくり委員会

6 分科会では、地域の皆様と共に、より住みやすいまちにしようと活動しています。

交通安全分科会

交通事故防止を目的とした交通安全キャンペーンや交通安全・防犯教室の開催。

防災・防犯分科会

敬老会などの集まりで防災意識の向上を目的とした講話の実施、防犯パトロールの実施。

健康・福祉分科会

お年寄りの孤立防止のための高齢者お茶会、いつまでも元気で長生きするための健康ふれあいウォーキングの開催。

文化・教育分科会

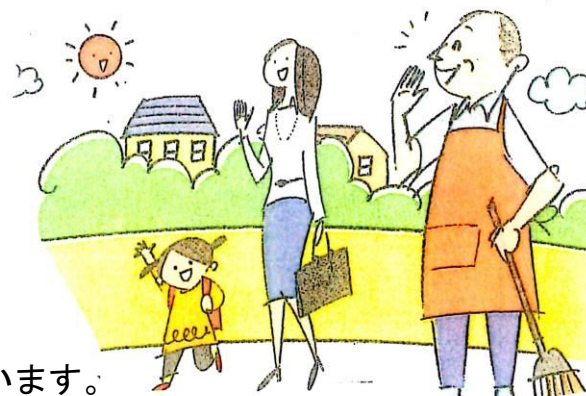
小・中・養護学校の活動や行事情報を集約したいずみふれあい通信を発行。

地域振興・環境美化分科会

生ごみの堆肥化を推進、富水地区ウォーキングマップ作成。

広報分科会

まちづくり委員会や各分科会・自治会・各種団体の活動を掲載した広報ふれあいだよりの発行。



平成25年度 富水地区自治会連合会！ 各団体役員歓送迎会！



6月1日(土) 富水小学校体育館で富水地区各団体役員歓送迎会が行われ、約150人が参加。主催者の木村会長より挨拶がされ、来賓では加藤市長・市議会議員・学校長代表が挨拶。退任された自治会長・団体役員には記念品が贈呈、また、各組織団体には助成金が授与された。

富水地区まちづくり回覧 ふれあいだより

第18号

発行日 平成25年9月4日

発行 富水地区まちづくり委員会

広報分科会会長 高橋 昇

事務局 小田原市役所地域政策課内

住所 小田原市荻窪 300 番地

電話 33-1389

夏祭り・納涼祭・盆踊り大会！

西北地区（5自治会）

若宮自治会



平成25年7月27日～8月10日にかけて富水地区、夏祭り・盆踊り大会・納涼祭が各地区で開催。暑い日でしたが天候に恵まれ、幼児からお年寄りまで大勢の方が参加、盆踊り・模擬店・福引抽選会などおこなわれ、各地区・地域で、皆さんが楽しみました。

府川自治会

飯中自治会



穴部自治会

本村自治会

北／窪自治会



楽しかった夏祭り・盆踊り！

富水地区

『交通安全』

キャンペーン』

交通安全分科会により
実施



正門の前で泉中学校の生徒に「交通安全」を呼びかける

7月25日(木)の朝、富水地区まちづくり委員会交通安全分科会は、泉中学校正門前と西門前で『交通安全キャンペーン』を実施しました。

登校する泉中学校生徒の皆さんに“おはようございます”“皆で交通ルールを守ろう！”と呼びかけると、生徒さんから“ハイ！”“気を付けて道路を歩きます！”と明るく元気な声が返ってきました。交通安全への思いは一つです。



交通安全分科会メンバーのキャンペーン前の打合せ



もっと知りたい！

わがまち富水



地名にはある基準点——たとえば神社など——から見てどのような位置にあるか、をもとに付けられている場合があるが、この“北ノ窪”も、府川の諏訪神社からみて北にあたるところからこの地名が生じた。クボはヤツ（低地・たに）やホラ（ほら穴・洞窟）と同義語であろう。（「郷土の地名」より）

・「北ノ窪」という名の由来…

富水再発見！

・位置…
富水地区の西側に位置します。

北ノ窪①

歴史的遺産 part1

線彫の道祖神（北ノ窪 4-2 飯田岡駅西約250m）

飯田岡駅の西北、旧甲州街道陽雲寺入口向かいにある。
昭和12年(1937)建立。

特色：①線彫双立像（一つの石に男女が一緒に立っている）
②「北窪小(子)供連中」の建立である。

これらの特色から、市の有形民俗文化財に指定されている。

(参考：『身近にある小田原の史跡』)

線彫の道祖神



見ているとホッと
するような微笑ま
さを感じる道祖神で
す。男雛と女雛のよ
うでもあります。

富水地区まちづくり回覧 ふれあいだより

第19号

発行日 平成25年11月7日

発行 富水地区まちづくり委員会

広報分科会会長 高橋 昇

事務局 小田原市役所地域政策課内

住所 小田原市荻窪 300 番地

電話 33-1389



久所自治会敬老会

マジックショー

平成25年9月14日から16日に富水地区の各自治会で敬老会が開催されました。しかし、大雨や台風18号の影響により、いくつかの自治会は中止になりました。開催された自治会の各会場では、舞踊・詩吟・カラオケ・マジックなど披露され、楽しいひと時を過ごされました。皆さんまだまだ元気で若いです。

北ノ窪敬老会



穴部・下清水敬老会



西北敬老会





穴部自治会子ども会主催による「六夜堂奉納子ども相撲大会」が8月24日(土)午後5時より、穴部公民館広場において開催されました。

当日は猛暑の中、雨の心配もありましたが、子ども達による熱戦が繰り広げられ観戦者も力いっぱい取り組んでいる姿に目が離せませんでした。



青色灯のパトカー



『青パトが活躍!』

防犯パトロールを
防災・防犯分科会が実施

9月30日(月)午後6時から行われた北ノ窪・久所・仲沢地区防犯パトロールでは青パトが同行しました。この青パト隊は、富水地区防犯推進協議会のメンバー5人で構成され、各自が時間のある時に地区内を巡回しています。安心・安全を願う地域にとって心強い存在です。

富水地区防災訓練!

消火訓練!

耐震貯水槽取扱訓練!

AED取扱訓練!

10月12日(土)9時30分より富水小学校グラウンドで、450名の参加により防災訓練が行われました。当日は暑い日差しの中、耐震貯水槽取扱訓練・AED取扱訓練・消火訓練を各班に分かれ、消防分団・防災リーダー・広域避難場所運営委員会の指導により、皆さんヘルメットをかぶり真剣に訓練に取り組みました。

お知らせ

『富水再発見!』は紙面の都合によりお休みいたします。

『北ノ窪一②』が次号でどうぞまた皆様のお目にとまりますように。

富水地区まちづくり回覧 ふれあいだより

第20号
発行日 平成26年1月8日
発行 富水地区まちづくり委員会
広報分科会会長 高橋 昇
事務局 小田原市役所地域政策課内
住所 小田原市荻窪 300 番地
電話 33-1389



富水地区、平成25年度文化祭が11月2日(土)から4日(祝)に於いて8地区自治会がそれぞれの公民館で開催しました。会場には多くの力作が展示され。地域の方々が観賞し、文化・芸術の素晴らしさを楽しみました。



11月10日(日)飯田岡地域の5自治会(本村・若宮・飯中・楠・東富水)で七五三祝賀式が飯田神社で行われました。約25年前から開催されているこの行事は、年々参加者が減少の中で今年は13人の七五三が、健やかな成長と幸福を祈る祝賀式へ参加しました。



25年度 富水地区文化祭開催!



富水地区自治会連合会

視察研修会・愛知県岡崎市役所へ



去る11月17日(日)～18日(月)富水地区自治会連合会は、愛知県岡崎市役所へ『岡崎市における風水害発生時の状況及び防災に係る取り組み』の研修会に43名の方が参加しました。岡崎市役所を訪問し、内田市長をはじめ、市総代会連絡協議会 神尾会長、その他多くの役員に出迎えられ、ご挨拶をうけて、災害発生時の状況・防災の取り組みについて意見交換を交わしました。

歓迎

小田原市富水地区自治会連合会

健康ふれあいウォーキング ～白秋童謡の散歩道～

♪ からの花が咲いたよ
白い花が咲いたよ ♪

11月25日、健康おだわら普及員と健康・福祉分科会による『健康ふれあいウォーキング』が開催されました。

参加者は84名。このウォーキングも地域の皆さんが集い語り、時間と感動を共有する場として定着してきたのでしょうか。

今回は『白秋童謡の散歩道』を辿りながら、小田原の戦国時代をも実感する、まさに歴史と文化の香りを感じながらのウォーキングとなりました。

あちらこちらから聞こえる白秋童謡、そしてその合間に織り込まれるガイドさんの歴史案内、城山公園の紅葉に抱かれてのお弁当：参加者の方からは、『自分一人では来れないけれど皆さんと一緒にこのウォーキングはいつも楽しみにしています』と。



白秋が「野外劇場のようだ」と絶賛した風景



小田原文学館「白秋童謡碑」

小田原北条氏時代の空堀遺構「小峯の大堀切」



当時からの杉や檜の残る「からの花の小径」

♪案内板の童謡を皆で混声合唱♪

文化・教育分科会：主催

「AM・ラジオを作ろう！」



12月1日(日)富水小学校図画室において『AMラジオを作ろう』が開催されました。参加者は保護者含めて55名の参加で教室は一杯。保護者と一緒に悪戦苦戦「むずかしい」「むずかしい」と、こどもたちがラジオをつくって楽しんでいました。

ともしび会 クリスマス会



昭和52年から36年間、毎月、お年寄りの昼食会を開催している、ともしび会（会長 木村陽子さん）が、12月18日に城北タウンセンターいずみにおいて、クリスマス会を開催しました。

参加された70名もの方々は、心のこもった手づくりのお料理に大満足。食事の後には、トーンチャイム、大正琴、ウクレレのミニコンサートを鑑賞し、ゲームや歌も楽しみながら、ステキなクリスマスのひとときを過ごしました。



手づくり料理を堪能



トーンチャイム演奏に合わせて♪♪♪



大正琴で懐かしのメロディ



もっと知りたい！

わがまち富水

北ノ窪-②

訪れたのは夏の昼下がり、石段を昇るにつれ「耳を聳るばかり」の蝉しぐれにつつまれた。木洩れ日がお社を幻想的に醸しだし、暑い陽の中の階下とは別世界がそこにあった。



① 天神社拝殿



③ 拝殿内に掲げられた絵馬



② 木造祠の天王社



楠公別れ図



天の岩戸図

富水 発見!

歴史的遺産 part 2

天神社

(北ノ窪 144 飯田岡駅西約 500m)

北野天神を勧請した村の鎮守。安産祈願時として知られる浄土宗陽雲寺続きの高所にある。

境内に天王社の木造祠(写真②)や秋葉大権現石塔もある。拝殿内(写真①)には絵馬(写真③)があり、文久2年(1862)以降のものだが、大江山絵図・楠公別れ図・天の岩戸図などがあり鮮明。厄年除け絵馬も珍しい。

(参考：『身近にある小田原の史跡』)





1 月 12 日(日)西北公民館で 5 自治会恒例の新春『かるた会』が 13 時より、大人子供合わせて約 30 人の参加者により 4 つの班に分かれて開かれました。大人も子供もお手付きをしないように真剣に耳を傾けて素早く手を出して、皆さんかるた会を楽しんでいました。



富水地区自治会連合会交通部会主催による恒例の安全祈願は 1 月 26 日(日)、静岡県三嶋大社へ 42 人が参加しました。無病息災と富水地区の交通をはじめこの 1 年間の行事・地域の安全を祈願しました。



西北地区「お茶会」

2月10日（月）、西北公民館で開催された西北地区の「お茶会」には、40人を超える高齢者の方々が参加されました。

お茶会では、はじめに小田原市消防本部（予防課）の職員の方から、家の防火対策のあり方についてお話があり、そのあとに昼食会とレクリエーションゲームが行われました。



皆で楽しい昼食会



座ったままで軽体操

昼食は、お弁当と手づくりの味噌汁、ようかんなどのデザートがふるまわれ、参加者は大満足の様子でした。

昼食が終わると折り紙、軽体操、合唱にくじ引きと、盛りだくさんのレクリエーションゲームが行われ、笑顔あふれる楽しい交流が繰り広げられました。



もっと知りたい!

わがまち富水

久所

富水再発見!

・位置…富水地区の最西端、箱根山のふもとに位置します。

・「久所（ぐぞ）」について…

古老によると、安土桃山時代の頃、七人の武者がこの地に入り定住したそうです。

す。きっかけは小田原北条氏が豊臣秀吉に滅ぼされたことにあるのではないかとのこと。一方、中村郷（足柄上郡中井町）にも「久所」があります。

頼朝を助け鎌倉幕府成立に貢献し、平塚から小田原、湯河原までを支配した豪族中村一族の地です。ここには役所としての『公所（ぐぞ）』がありました。

またが、江戸時代初めの古文書によると地名はすでに『久所（ぐぞ）』に変わっていました。諸説ある中で、これらのことから小田原北条氏に仕え中村郷を郷里とする武者達が新しい安住の地を「久所」と名付けたとの異説も、また大いにあり得る事でしょう。

（前久所自治会長宮原さんより）

久所についての資料は、小田原市自治会総連合ホームページ「富水」の項で見ることができます。

地域の資産

久所沢の湧水『泉』と道祖神（府川 487付近 道祖神のある小路の奥に泉）



道祖神の小路と泉のある崖（車道から）



洞から湧き出でる清水



右：文字碑
道祖神『道祖神』と微かに

小田原西部丘陵・諏訪の原台地の北麓、久所自治会内に『久所沢』と呼ばれる小さな谷間がある。その谷間の崖に向かうと、清らかな流れに遭遇する。流れを辿った先、そこには崖の懐からの美しい湧水—神秘的な『泉』があった。水際の芹は瑞々しく、夏には蛍も飛び交うという。小さな異空間の中でしばし『“サンクチュアリ（聖域）”（前出・宮原さん談）』の感にひたった。何十年ぶりという大雪の数日後、まだまだ一面の雪の中に、その存在を主張せんばかりに、それでいて静かな風趣ある道祖神の佇まいが心をうった。